



報道発表資料

相談解決のためのテストからNo. 168

令和4年11月16日
独立行政法人国民生活センター

消費生活センター等の依頼に基づいて実施した商品テスト結果をご紹介します。

購入時から不具合のあった自転車のギヤクランク

1. 依頼内容

「数カ月前購入した自転車で走行中、異音がして転倒し、けがをした。商品に問題がないか調べてほしい。」という依頼を受けました。

2. 調査

相談者は図1左のような外装6段変速のシティ車を購入し、当初から変速がうまくいかないなど不具合を感じていました。購入してから約7カ月後、走行中に何かが壊れる音がして、転倒したとのことでした。

当該品を調査した結果、ギヤ板の横振れがJISで推奨されている範囲を超えており、さらにギヤクランク（図1参照）のクランク軸への取付け部分には、製造時に生じたものと考えられる変形がみられました。このため、事故の原因は、ギヤクランクがクランク軸に対して傾いた状態で取り付けられ、ギヤ板の回転中の横振れが過大になり（図2参照）、チェーンがギヤ板から外れたためと考えられました。

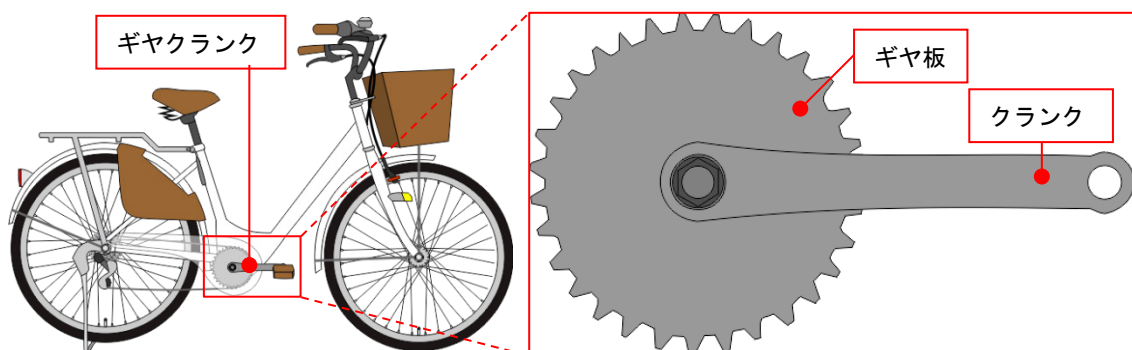


図1. 自転車とギヤクランク

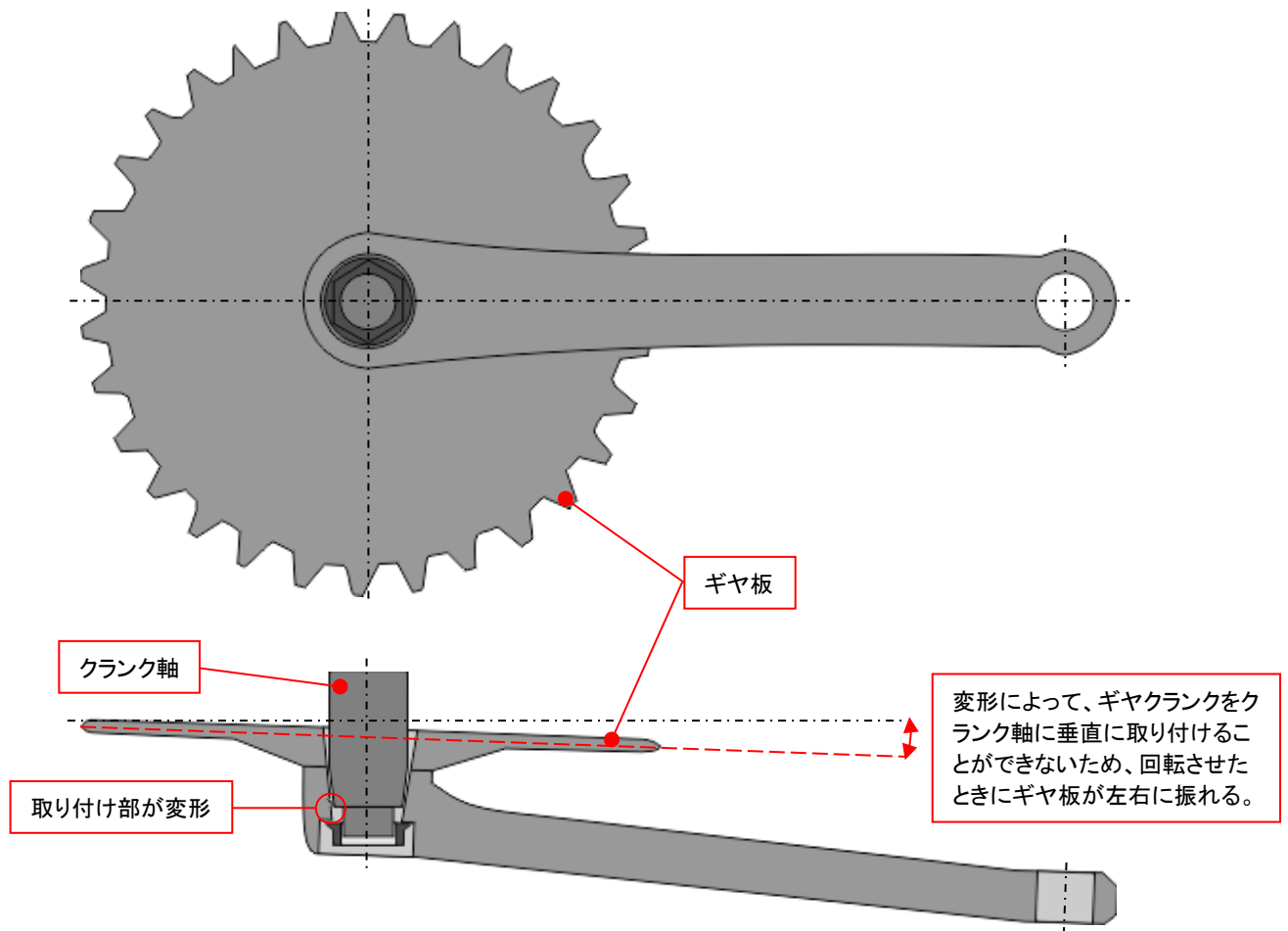


図2. 当該品のギヤクランクの取り付け状態(断面概略図)

3. 解決内容等

依頼センターがテスト結果を事業者に説明したところ、事業者からは再発防止に努めるとの回答がありました。また、相談者が受けた被害についての補償対応が行われました。

本件問い合わせ先

商品テスト部：042-758-3165